資料2－3

環境中濃度による詳細評価

資料2－1のⅠ.2および別添に基づく評価結果

人健康影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度								
								今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成25～29年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(平成25～29年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(平成25～29年度)の水質モニタリング最大濃度[1]			直近5年(平成25～29年度)の生物モニタリング最大濃度		
															大気モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]		水質モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		魚類モニタリングに基づく最大摂取量 [mg/kg/day]		濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [mg/kg]	調査名	年度
	1，1－ジクロロエチレン（別名塩化ビニリデン）	75-35-4	378		難	2	一般	中	5		0.38	0.0028	一般	0.0011	0.00067	黒本調査	0.00040	健康項目			1.7	黒本調査	2013	0.01	健康項目	2013			
	1，3－ジクロロ－2－プロパノール	96-23-1	1059		良	2	一般	中	5		0.010	0.0021	一般	0.000021			0.000021	要調査						0.00053	要調査	2017			
	1－アリルオキシ－2，3－エポキシプロパン	106-92-3	385		難	3	一般	低	5		0.00025	0.019	一般	0.0000047	0.0000047	黒本調査					0.012	黒本調査	2015						
	N，N－ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	1084	275	良	2	一般	中	5		0.0026	0.0033	一般	0.0000088			0.0000088	要調査						0.00022	要調査	2015			
	trans－1，2－ジクロロエチレン	156-60-5	380		難	3	一般	低	5		0.010	0.016	一般	0.00016	0.0000034	有害大気	0.00016	要監視（人健康）			0.0086	有害大気	2013	0.004	要監視（人健康）	2013			
	ジメチルジスルファン	624-92-0	984	2	難	3	一般	低	5		0.0052	0.0077	一般	0.000040	0.000039	有害大気	0.00000064	黒本調査			0.098	有害大気	2013	0.000016	黒本調査	2017			
	テトラクロロイソフタロニトリル（別名クロロタロニル又はTPN）	1897-45-6	419	209	難	2	発がん	中	5		< 0.11	0.015	一般	< 0.0016			< 0.0016	要監視（人健康）						< 0.04	要監視（人健康）	2017			
	ピリジン	110-86-1	1095		良	3	一般	低	5		0.0071	0.013	一般	0.000092			0.000092	黒本調査						0.0023	黒本調査	2017			
	ブタン－2－オン＝オキシム	96-29-7	679		難	2	発がん	中	4		< 0.00078	0.0067	一般	< 0.0000052	< 0.0000052	黒本調査					< 0.013	黒本調査	2014						
	ニクロム酸ナトリウム	10588-01-9	824	63	難	2	一般	中	5		0.024	0.0017	一般	0.000040	0.000040	有害大気					0.100	有害大気	2016						
	メチル＝ベンゾイミダゾール－2－イルカルバマート（別名カルベンダジム）	10605-21-7	1003	247	難	2	変異原性	中	4		0.0019	0.010	生殖発生	0.000019			0.000019	要調査						0.00047	要調査	2017			
	ヘキサメチレンジアミン	124-09-4	1019		良	2	一般	中	4		0.023	0.0046	一般	0.00011			0.00011	黒本調査						0.0027	黒本調査	2016			
	エチレングリコールモノエチルエーテル	110-80-5	1029		良	3	生殖発生	中	3		0.00036	0.046	生殖発生	0.000016	0.000016	有害大気					0.041	有害大気	2013						
	N，N－ジメチルアセトアミド	127-19-5	1039		良	4	生殖発生	中	3		0.046	0.065	生殖発生	0.0030	0.000088	黒本調査	0.0029	黒本調査			0.22	黒本調査	2014	0.07	黒本調査	2015			
	メタクリル酸メチル	80-62-6	1048		良	4	一般	中	3		0.014	0.13	一般	0.0018	0.0018	有害大気					4.4	有害大気	2015						
	ノニルフェノール	25154-52-3	922	38	難	3	一般	中	3		0.22	0.025	一般	0.0056			0.0056	生活環境項目						0.14	生活環境項目	2013			
	酢酸2－メトキシエチル（別名エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート）	110-49-6	1041		良	4	生殖発生	低	4		< 0.00026	0.25	生殖発生	< 0.000064	< 0.0000080	黒本調査	< 0.00006	黒本調査			< 0.02	黒本調査	2014	< 0.0014	黒本調査	2017			
	ヘキサメチレンテトラミン	100-97-0	1097		良	4	一般	低	4		0.0065	0.4	一般	0.0026			0.0026	要調査						0.065	要調査	2013			

1)要調査項目については平成30年度のデータが得られたことから平成30年度のデータも含めている。

生態影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数積
								今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成25～29年度)の水質モニタリング最大濃度※			UFs
															濃度[mg/L]	調査名	年度	
	1，3，5，7－テトラアザトリシクロ［3．3．1．1(3，7)］デカン（別名ヘキサメチレンテトラミン）	100-97-0	1097		良	外	アミン類	外	5		0.0016	41	魚類・急性毒性値	0.065	0.065	要調査	2013	1000
	α－［(1，1，3，3－テトラメチルブチル)フェニル］－ω－ヒドロキシポリ(オキシエチレン)（別名ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル）	9036-19-5		42	難	2		中	4		0.037	0.003	魚類・急性毒性値	0.00011	0.00011	黒本調査	2014	1000
	N，N－ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	1084	275	良	1	アミン類	中	5		0.69	0.0003	魚類・慢性毒性値	0.00022	0.00022	要調査	2015	50
	ヘキサメチレンジアミン	124-09-4	1019		良	3	アミン類	低	5		0.039	0.07	魚類・急性毒性値	0.0027	0.0027	黒本調査	2016	1000
	N，N－ジメチルアセトアミド	127-19-5	1039		良	外		外	5		<= 0.049	>= 1.5	魚類・急性毒性値	0.073	0.073	黒本調査	2015	1000

1)要調査項目については平成30年度のデータが得られたことから平成30年度のデータも含めている。

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
(飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
(大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
(魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
(飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2
(魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
(飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
(大気中濃度[mg/m3]) CA
(魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3